



代表取締役社長高橋亨さん

(株)BELLSOFT 広範なデジタルサービスに専念

(株)BELLSOFT（長岡市亀貝町・高橋亨代表取締役・42）は1999年に旧栃尾市で創業。ソフトウェアの開発、デザイン、ホームページの製作、レンタルサーバなどデジタルサービスを行っている。今では長岡市のホームページの製作、管理を担当するまでに業務を広げてきた。

同社社長の高橋亨さんに話を聞いた。

提案型への戦略変更

高橋さんは「もともと事業を起こしたと思っ
ていました」と話す。だ
から「以前の職場には独
立することを条件に採用
してもらいました」とい
う。その後1999年に
起業し「いざ会社を始め
てみるとなかなか従業員
が集まらなくて大変でし
た。採用が決まった方に
ドタキャンをされたとき
もありました」と苦笑い
する。それでも前向きに
取り組んだ。次第に社員
を増やし2005年に現
在の場所に事務所を構え
た。

以前は「仕事あります
か」と下請けの仕事をも
らっていたという。しか
し、リーマンショックの
影響で「下請けは切られ
ることを痛感しました」
と振り返る。そこで「下
請けだけでなく自社の強
みを作り、お客様に提案
する企業になっていかな
ければならない」と決
意。提案型の経営戦略に
切り替えた。

こうして自ら開発した
のが、経営を支える情報
共有、業務日報、各種分
析、の情報活用するク
ループウェア「BeWo
rks(ビーワークス)」
である。高橋さんは「B
eWorks」を使えば

「どの業務に、あるいは
お客様に、どれだけの時
間をかけたのかが分か
ります」と説明する。社内
での日報などの情報共有



BELLSOFT 外観

と胸を張る。

職場では「社員
が15人になって、
広くはない事務所
ですがみんな仲が
いいです」と笑顔
で話す。会社のフ
ロクを更新する人

を毎日くし引きで決める
など和やかな雰囲気。
「今のメンバーになっ
て会社全体がいいチーム
になっていると思いま
す。若い社員も入りまし
た。社会のために、そし
て社員が幸せになれるよ
うにみんなで頑張ってい
きたい」と抱負を語った。

長岡アイティ事業協
同組合

高橋さんは長岡アイ
ティ事業協同組合の理事
長も兼務している。同組
合は中小企業の経営者や
管理者で構成。25社が参
加する。得意分野を持つ
個性的な企業や事業主が
集まり大企業並みの戦
力を有しており高いパ
フォーマンスを発揮して
いる。顧客からの受注は
同組合が行い、仕事は組

高橋さんは「大体はど
ちらか一方の取り扱いに
とどまり、下請けを探さ
なければならなくなっ
ています。時間も手間もか
かります。しかし我々な
ら同時進行することがで
き、デザイン性の高いシ
ステムを開発できます」

合員が分担する。

受注を共同化する一方
で、勉強も欠かさない。
毎月様々な講師を招きメ
ンバー向けの講演会やセ
ミナーを開催し、研鑽に
励んでいる。また、年に
2回組合員以外も参加で
きる交流会を開催して
おり、様々な出会いを提
供する。

高橋さんは2011年
に同組合の理事長に就任
した当時「組合員数は6
社だった」と話す。「以
前はバラバラの組織で大
変でした。私がやってみ
てダメだったら組合を解
散しようと思ったほど
です」と当時を振り返る。
何とか改善したいとし
て、組合員同士の絆をつ
くり取り組んだ。そのた
めに毎月セミナーなどを
開催した。そうした努力
が次第に実を結んだ。就
任当時の6社から今年9
月には25社まで拡大。組
合員もコンサルタント、
デザイナー、など多種多
様な業種が参加し、「様々
な刺激を受け成長でき
る」と喜ぶ。

「もっと多くの方に参加
していただけて組織を大
きくしていきたい」と意
欲を示す。

高橋さんはさらなる成
長を見据えていた。